研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<u>この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ</u> 先へ電話等にてご連絡ください。

多発性骨髄腫における微小残存病変の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2008 年から 2021 年までに当院で多発性骨髄腫 (MM) または意義不明の単クローン性ガンマグログリン 血症 (MGUS) と診断された方

2. 研究目的 方法

近年 MM における治療は飛躍的に進歩しており、現在では MM における治療効果の指標としての微小残存病変がその後治療に影響するといわれております。そこで当院で診断された MM または MGUS の骨髄検体を用いて微小残存病変測定法やその影響を研究します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される結果通知書の承認日より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

昭和大学病院に通院または入院中の患者さんのデータを利用します。患者さんのデータは病院内の診療 録管理室にて患者の性、年齢、疾患、病型、治療歴、生存状況、生死最終確認日、血算、生化学、骨髄 検査などの情報を取得します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属:昭和大学医学部内科学講座血液内科部門 氏名:服部 憲路 住所:東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号:03-3784-8338 様式3の別添1

研究内容説明書 単施設研究用

研究責任者:服部	憲路			